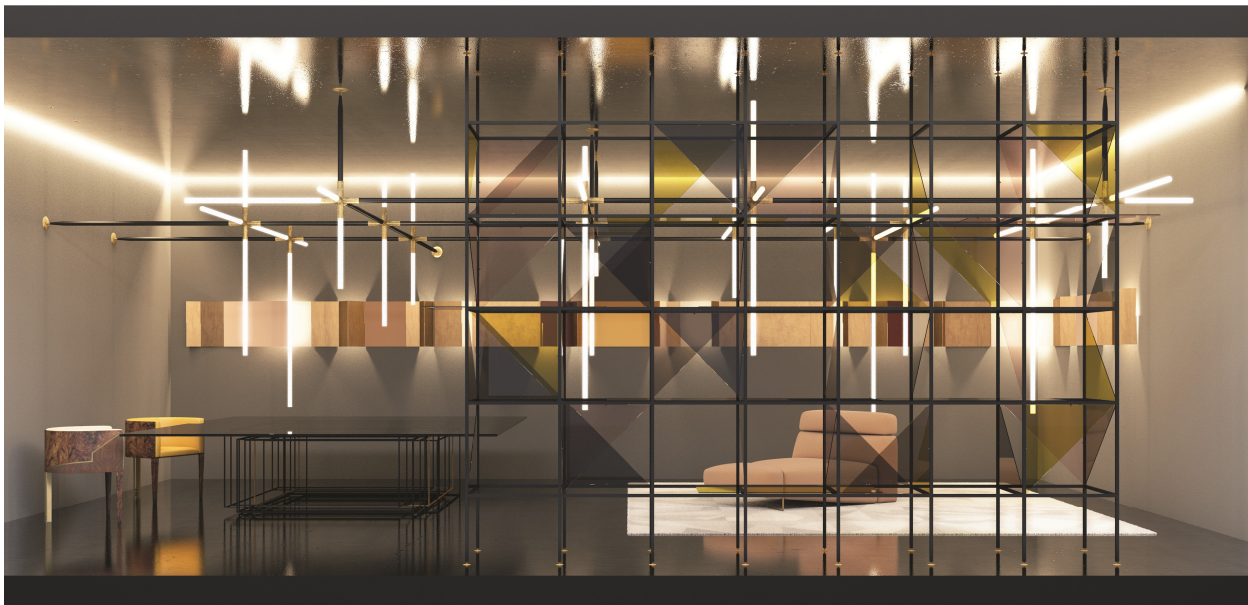


報道関係者各位
プレスリリース



2014年11月
フェンディ ジャパン

DIMORESTUDIO FOR FENDI – Design Miami/ 2014 ROMAN LOUNGE Workin'frames

フェンディが、デザイン・マイアミ 2014 にてディモーレストUDIOとコラボレーション
ローマン・ラウンジ「ワーキング・フレームズ」を発表！

イタリア・ローマを代表するラグジュアリーブランド フェンディは、来る12月に米フロリダ州マイアミにて開催されるイベント「デザイン・マイアミ 2014」のために、イタリアに本拠を置くデザインデュオ、ディモーレストUDIO(Dimore Studio)とのコラボレーションを実施。デザインインスタレーション「ローマン・ラウンジ」を発表いたします！

エミリアーノ・サルチ(Emiliano Salci)とブリット・モラン(Britt Moran)によるディモーレストUDIOは、理想的かつ現代的なローマのフェンディ・アパートメントを、彼らならではの解釈で提示。卓越、無限の創造性、素材への精通、カラーブロック、サヴォアフェール、熟練のクラフツマンシップといった、フェンディと共有する価値観を強調しています。

今回のコレクションは、空間の壁に沿う「水平」と上からの「垂直」、2種類の照明から構成されています。書棚(ブックケース)は、水平のライトと同じ色合いで、デイベッドは刈り毛のミンク、カーペットはグレーの濃淡を用いています。大きな正方形のテーブルと2脚の椅子は「カンバセーション・ピース」と名づけられました。ニュートラルな雰囲気の中、レザーやファーの細工、アイコン的なフェンディの素材が、ディモーレストUDIOのデザインアプローチとの結びつきを際立たせます。

「複製は作らない。僕たちはフェンディとのコラボレーションによって、1点ものの作品、現代の文化や風潮、感情に照らした真のラグジュアリーを表現する作品に基づき、ユニークな“オートクチュール”体験を生み出している。」とブリット・モランとエミリアーノ・サルチは述べています。

また、フェンディ家3代目のデザイナー シルヴィア・フェンディ(Silvia Venturini Fendi)は次のように述べています。「7年目を迎えるフェンディとデザイン・マイアミのコラボレーションにおいて、ディモーレストUDIOと新たな取り組みができることにとっても興奮しています。彼らはフェンディの価値観を、「ローマン・ラウンジ」という理想的なアパートメントに具現化させてくれています。それは特徴的で、洗練されていて、ミンクファーやセリアレザーといったフェンディの最高級素材を通じて、ユニークなパーソナリティとラグジュアリーを細部にまで表現し、その影響は空間全体に波及して、私たちがとても大切にしているアプローチを示してくれているのです。」